

**平成30年度第1回姫路市男女共同参画審議会
での意見への対応内容・取組状況等調書**

| 委員からの意見 | | 対応内容又は取組状況等 |
|------------------|--|---|
| 市長公室 (危機管理室) | 防災会議に女性委員を大きく増やすことが難しいのであれば、防災女性会議というようなものを設置し、女性の意見を集約し、防災会議に持っていくというようなことはできないか。 | 女性の意見の集約についてはまずは、出前講座等を積極的に開催し、子育てや女性団体など女性が多く参加していただける従来の講義方式だけでなく、防災に対する女性の意見を聞けるような方法を検討する。また、総合防災訓練や市民防災大学などへの参加を呼びかけていきたい。 なお、法令に基づき設置している防災会議以外の女性会議の設置については、前述の意見集約や訓練参加等の状況も踏まえて検討していきたい。 |
| 総務局 (人事課) | 姫路市は兵庫県下でも女性の管理職の比率が低い。このことは、問題として意識してほしい。 | 女性の管理職への登用につきましては、女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画において数値目標を掲げ、鋭意取り組んでいるところです。現在の職員の年齢構成は、管理職層である40代50代の女性職員の絶対数が少ない状況であります。今後、女性職員の構成比率が高い30代以下の世代が管理職の対象年齢になるにつれ、女性の管理職比率も高まるものと考えております。今後も性別に捉われない公平な登用を行いたいと考えています。 |
| 教育委員会 (人権教育課) | 若年層向け男女共同参画啓発パンフレットを作成して、毎年配布しているが、配布のみで終わっている学校が多く、実際に授業などで使用するよう指導する必要があるのではないか。また、パンフレットの活用方法について教員に対して研修などを実施してはどうか。 | 昨年度末(平成30年度末)に実施した調査ではホームルームや授業で活用した学校は11校、配付時にパンフレットについて説明した学校は31校であった。(重複回答あり) 今年度は、年度当初の教頭研修及び道徳・人権教育担当者研修時に「若年層向け男女共同参画啓発パンフレット」の活用及び活用方法等について説明・指導を行った。また、6月の定例校長会においてパンフレットの活用について事例を紹介しながら依頼するとともに、男女共同参画課からパンフレットを配布する際にも、各学校長宛に活用を依頼する文書を同時に配布した。 |